

干ばつ、紛争、栄養不足に見舞われた2017年

2017年は、何百万人もの命が飢餓、干ばつ、紛争、および栄養不良の脅威に晒され、ユニセフ(国連児童基金)は緊急に支援を必要とする子どもたちへの緊急支援物資を届けるために、5億米ドルを上回る額を費やしたことを明らかにしました。これは、これまでにユニセフが人道支援物資の供給に費やした最高額です。

2017年は、干ばつや武力紛争の影響により、東スーダン、イエメン、ソマリア、そしてナイジェリア北東部に暮らす子どもたちの生活が壊滅的な被害を受け、約2,200万人の子どもたちが空腹に苦しみ、病気になり、避難を余儀なくされ、また学校に通えない状態に置かれました。140万人に近い子どもたちが、重度の栄養不良により死の危険に直面しています。その支援活動のために、ユニセフは1億2,240万米ドル相当の栄養治療食、栄養ミルク、高エネルギービスケット、ならびに子どもの体重などを計測する身体測定器を含む栄養関連物資を届けました。



© UNICEF/UN0218185/Sewunet

栄養治療食を食べるエチオピアの2歳の男の子。(2017年6月撮影)

ユニセフが届けた栄養治療食全体の4分の1近くが、干ばつにより大規模な栄養危機に見舞われたアフリカの角(つの)地域で急性栄養不良に陥った何十万人もの子どもの命を守るために送られました。栄養治療食の半分以上は、ユニセフが栄養プログラムを実施している国内で製造されたもので、効率性の改善ならびに地域市場の活性化を後押ししています。

栄養関連物資の他にも、ユニセフは世界61カ国で、紛争、自然災害、その他の危機に巻き込まれあるいは避難を余儀なくされた子どもたちと家族に対して、命を守る水と衛生物資、予防接種ワクチンと医薬品、教育資材や衣類を届けました。緊急支援物資のほとんどは、バングラデシュのコックスバザール、イエメン、アフリカの角(つの)地域、シリア、チャド湖周辺地域、また南スーダンに届けられました。

バングラデシュに避難しているロヒンギャ難民を支援するために、迅速に物資調達を体制を整え、また世界各地で同時に起きたコレラの集団発生に対応するために、水と栄養および保健関連物資を届けました。イエメンだけでも、食糧不足ならびに崩壊しつつある保健システムの影響を受けている約2,200万人に対して、ユニセフは浄水剤9億錠、急性水様性下痢の治療用キット1,800セット、およびワクチン3,300万回分を提供しました。

2017年にユニセフとパートナー団体は市場に対する働きかけの努力の末に、予防接種ワクチンの価格を大幅に下げることができました。低所得国における1人の1歳未満児が受ける必要のあるすべてのワクチンのセット価格が、初めて18米ドル未満になり、2013年の24.46米ドルから大きく下がりました。

2017年を通して、ユニセフが世界150カ国の子どもたちのために調達した物資とサービスの総額は34.6億米ドルになります。

ユニセフ緊急・復興募金

紛争や自然災害などから子どもたちを守ります。

地震や津波、洪水、台風などの自然災害や、紛争で被災した子どもたちのための緊急支援活動を支える募金です。

現在(2018年7月)、緊急性の高い5つの使途で寄付を募っています。

●シリア緊急募金



紛争開始から7年が経過し、8年目を迎えるシリア危機。この危機の影響で800万人以上の子どもたちが人道支援を必要としています。

●自然災害緊急募金



ユニセフは、地震や津波、洪水、台風やサイクロン、干ばつなどの自然災害で被災した人のために、世界各地で緊急・復興支援活動を行っています。

●ロヒンギャ難民緊急募金



子ども72万人を含む120万人の人々が命と安全を守るための緊急の人道支援を必要としています。

●アフリカ干ばつ緊急募金



ソマリア、南スーダン、ナイジェリアでは1,430万人が深刻な食料不足に直面しており、「飢餓」のリスクが目前にある状況です。

●人道危機緊急募金



世界中の4人にひとり(5億3,500万人)の子どもが、紛争や不安定な情勢など、緊急事態下の国や地域で暮らしています。緊急支援物資の提供、心のケア、教育機会の提供が必要です。

●ユニセフ緊急・復興募金のお申し込みは・・・

郵便局(ゆうちょ銀行)からは

●振替口座:00190-5-31000

●口座名義:公益財団法人日本ユニセフ協会

* 振込み用紙の通信欄に寄付いただける募金名「ロヒンギャ」・「シリア」・「アフリカ」・「自然災害」・「人道危機」のいずれかを明記ください。

* 窓口での振り込みの場合は、送金手数料が免除されます。

* 郵便局以外の募金のお申し込み方法(クレジットカード・コンビニ・インターネットバンキング等)は日本ユニセフ協会ホームページ(<https://www.unicef.or.jp/cooperate/>)でご確認ください。

活動報告

○山口県ユニセフ協会は昨年の10月13日に発足。まだまだ認知度は低いため、ひとりでも多くの方に「ユニセフ活動」や「山口県協会のこと」を知っていただこうと活動しました。

■ユニセフカレンダー募金をおこないました。(2月下旬～3月末日)

銀座の老舗文具店「伊東屋」様のご厚意で、販売しきれなかったカレンダーをご寄贈いただきました。3月にコープやまぐち様の店舗(ここといずみ店・ここ宇部店)で募金いただいた方にこのカレンダーからお好きなものをプレゼントさせていただきました。



■生協まつりにユニセフコーナーを出展しました。(3月24日・25日)

山口県央に春を告げるイベント「生協まつり」が開催され、山口県ユニセフ協会としてコーナー出展しました。両日とも晴天に恵まれ10万人を越える人出でした。コーナーでは、様々な展示と合わせユニセフ三択クイズをおこない、楽しくユニセフのこと、世界の子どものことを学んでいただきました。多くの方が足を止めてくださり、ボランティアスタッフもうれしい2日間となりました。



■ユニセフ学習会を県内7ヵ所で開催しました。(4月18日～5月9日)

岩国、光、周南、山口、宇部、萩、そして下関。こちらから**出向いての学習会**を開催。DVD「ユニセフと地球のともだち」と県協会作成資料「ユニセフとその活動」で、ユニセフの活動を紹介した後、児童労働を考えるワークショップ「インドの紙袋作り」をおこないました。参加者は合計で45名でしたが、参加された皆さんからは、色々学ぶことが多かったとの感想をたくさんいただきました。これからも県内あちらこちらで学習会をおこないます。その節は**是非お越しください！！**



■萩でユニセフパネル展を開催しました。(5月21日～25日)

萩郵便局コミュニティールームをお借りして「**ユニセフによる戦後日本の子どもたちへの支援**」&「**タンザニアの栄養プログラム**」のパネル展をおこないました。広い会場をお借りできたので、ネパールの子どもたちが使う水がめやマラリアを防ぐ蚊帳、ワクチンを運ぶ保冷箱やユニセフ通学バックなども展示しました。地元FM局の取材もあり、ラジオでの開催案内もしていただきました。



■宇部でユニセフパネル展を開催しました。(6月3日)

ココランドフットサルパーク6周年記念大会の開催に合わせて、クラブハウス内でパネル展を開催しました。パネルは「**長谷部誠選手が見た、感じた「レジリエンス**」」と「**ようこそ、「チーム・ユニセフ」へ!**」と、スポーツをテーマに展示しました。大会前にユニセフ旗と一緒に選手の記念撮影をおこない、長谷部誠選手が日本ユニセフの親善大使であることを紹介すると皆さん関心を持たれ、たくさんの方がパネル展を見に来られました。



■ユニセフ募金贈呈式がおこなわれました。(6月12日)

山口県総合保健会館で開催されたコープやまぐち様の通常総代会で、**コープやまぐちの皆さまの善意**で集められた募金が、山口県ユニセフ協会へ贈呈されました。山口県ユニセフ協会を代表して加登田恵子副会長が目録を頂戴し、コープやまぐち総代の皆さまに謝辞を述べるとともに、継続してユニセフをご支援いただきたいと挨拶しました。合わせて会場では新しく作られた「**ユニセフってなあに?**」のパネル展示もおこないました。



今からの予定

○夏から秋にかけて、県内たくさんのイベントが開催されます。
山口県ユニセフ協会もこれらのイベントに出展参加いたします。
是非ともお立ち寄りください！！



■中体連全国大会にユニセフコーナー出展します。

○今年、中学校体育連盟全国大会(夏季大会)が中国地方4県で開催され、4種目が山口県開催となります。
下記の通り全会場に山口県ユニセフ協会が「ユニセフコーナー」を出展させていただくことになりました。
パネル「ユニセフってなあに？」や「ユニセフグッズ」の展示、ユニセフDVD上映などを予定しています。
是非、お越しください！！(入場無料)

大会名	会期	会場	ユニセフ出展日	出展時間
第48回全国中学校 相撲選手権大会	8月18日(土) ～19日(日)	(岩国市) 岩国市総合体育館	8月18日(土)	9:00～17:00
第47回全国中学校 ハンドボール大会(1)	8月18日(土) ～21日(火)	(周南市) キリンパレシジ周南総合スポーツセンター	8月19日(日)	9:00～17:00
第48回全国中学校 バドミントン大会	8月18日(土) ～21日(火)	(山口市) 維新百年記念公園(スポーツ文化センター)	8月19日(日)	9:00～17:00
第48回全国中学校 バスケットボール大会(1)	8月22日(水) ～24日(金)	(防府市) ソルトアリーナ防府	8月23日(木)	9:00～17:00
第48回全国中学校 バスケットボール大会(2)	8月22日(水) ～25日(土)	(山口市) 維新百年記念公園(スポーツ文化センター)	8月23日(木)	9:00～17:00

★各大会会期中のユニセフ出展は、上記の通りそれぞれ上記の通り1日のみです。ご注意ください。

■山口ゆめ花博にユニセフコーナー出展します。

○明治150年イベントとして山口市阿知須「山口きらら博記念公園」で開催される「山口ゆめ花博」に
山口県ユニセフ協会もコーナー出展します。

★出展期間: 10月15日(月)～10月21日(日)

★出展時間9:00～20:30

★会場: 山口きらら博記念公園(山口市阿知須 ☎0836-65-6900) 森のピクニックゾーン

★期間中はインターナショナルウィークということで、山口県国際交流協会さんやJICEさんなど、国際協力団体が
こぞって出展します。国際貢献や海外にご興味のある方、是非お越しください！！

* 入場には「山口ゆめ花博」チケットが必要です。

賛助会員募集！してます

日本ユニセフ協会と各協定地域組織の活動を賛助
会費によって支援いただく方法です。
現在山口県でも多くの賛助会員の方にご協力いた
だいています。

山口から世界の子どもたちを支えましょう！

種類	対象	賛助会費
一般賛助会員	個人	一口 5,000円
学生賛助会員	学生(18歳以上)	一口 2,000円
団体賛助会員	団体、法人、企業	一口 100,000円

賛助会員期間は、入会月より1年間です。賛助会費は
寄付金控除の対象になります。

一般・学生賛助会員は個人名でのお申込みに限らせて
いただきます。

いつでもボランティア大歓迎！！

ユニセフや世界の子どもたちに関心のある方はもちろん
あなたの好きなことをユニセフ活動にいかして
みませんか？

♪ 絵や文章を書くのが好きな方

♪ 子どもが好きな方

♪ 手作りするのが好きな方

♪ パソコンが得意な方

♪ 学習会の組み立てを一緒に考えてくれる方

などなど



山口県ユニセフ協会

〒753-0083

山口市後河原210番地

TEL083-902-2266

FAX083-928-5416

E-mail: info@unicef-yamaguchi.jp

URL: <https://www.unicef-yamaguchi.jp>

県協会地図



ボランティア登録、資料請求、その他
お問い合わせ等は、事務局までご連絡
ください。

また、どなたでもお気軽にお立ち寄り
ください。

受付日: 月・火・水・木・金

受付時間: 10:00～16:00

山口県教育会館の裏になります。